

幕末期におけるオランダ船の脇荷物輸入について
— 弘化4年（1847）を事例として —

石田 千尋

「鶴見大学紀要」第52号 第4部

人文・社会・自然科学編（平成27年3月）別刷

幕末期におけるオランダ船の脇荷物輸入について

—弘化4年(1847)を事例として—

石田千尋

はじめに

筆者は先に「近世後期におけるオランダ船の脇荷物輸入について—文政9年(1826)を事例として—」(『鶴見大学紀要』第49号第4部、平成24年)・「幕末開国期における日蘭貿易—安政3年(1856)の本方荷物と脇荷物の取引—」(『鶴見大学紀要』第51号第4部、平成26年)を発表し、近世後期、特に19世紀に入ってからの日蘭貿易における脇荷物輸入を中心とした調査研究に取り組みはじめた。上記の拙稿でも述べたように、19世紀前半の脇荷物輸入に関するオランダ側史料は、本方荷物輸入や詔物輸入に比べて非常に少ない。それに対して、日本側史料は不十分ではあるが、体系的に整理していくことは可能と思われる。⁽¹⁾ また、この時期の脇荷物には、本方荷物にはみられないガラス器や陶器・磁器といった食器類、さらに薬品類が非常に多く、脇荷物輸入の詳細な研究は、日蘭貿易史上ばかりでなく文化史上重要な課題と考えられる。⁽²⁾ さらに、安政3年の事例研究で得たように、この年の本方貿易が多額の損失を出しているのに対して、脇荷貿易は多くの収益を上げ、脇荷物全体の取引が本方荷物の取引の4.07倍あり、日蘭貿易はもはや本方荷物ではなく脇荷物の時代をむかえていたといえる。⁽³⁾ このように19世紀に重要な位置を占めていた脇荷物の輸入については、まず、日蘭両側の取引商品名・数量・価格・価額等に関してさらに多くの事例研究を積み重ねていくことにより、その実態が解明されていくものと考えられる。⁽⁴⁾

以上のことより、本稿では時期的に上記の拙稿(文政9年(1826)の事例・安政3年(1856)の事例)の中間に位置する弘化4年(1847)を事例として取り上げ、オランダ側史料と日本側史料を照合し、脇荷貿易で取引された商品(脇荷物)を中心に基礎的研究をおこなうものである。

第1章 弘化4年の脇荷物に関する史料

脇荷貿易はそのはじまりである17世紀より、オランダ商館長以下の館員や船員の役得として許された私貿易品の取引であった。1827年(文政10)バタヴィア政庁は商館職員・船員らの脇荷貿易組合Particuliere

Handelsmaatschappijの結成を承認して5万グルデンを限度とする貿易を許した。ところが、1830年(文政13)には、この組合は解消され、その数年後、脇荷貿易をおこなう権利はバタヴィアで入札に付され、落札者が脇荷貿易権の賃借人として長崎で貿易することに改められ、商館職員・船員の私貿易関与・参加は排除された。⁽⁵⁾ その後、賃借人による脇荷貿易は1854年(安政元)までつづいたが、1855年(安政2)からは脇荷貿易もバタヴィア政庁によっておこなわれることとなる。⁽⁶⁾ 安政期の脇荷貿易は先の拙稿に譲るとして、本稿で扱う弘化4年は、賃借人による脇荷貿易であった。

さて、この弘化4年には、バタヴィアからオランダ船1艘シェルターヘンボス号's Hertogenboschが長崎港に入津している。以下、弘化4年、オランダ船によって持ち渡られた脇荷物の取引を解明しうる日蘭両史料について紹介していきたい。まず、オランダ側史料としては、脇荷貿易賃借人がバタヴィアで脇荷物として日本に持ち渡ることを求めている下記史料を挙げる事ができる。

Opgave der Goederen bestemd voor de Japansche partikuliere handel van 1847 die de ondergeteekenden pachter voor den kambang handel, verzoekt te mogen medenemen, met schip 's Hertogenbosch kapitein Matthijsen, naar Japan.⁽⁷⁾

(カンバン貿易(=脇荷貿易)のための下記署名の賃借人が、日本に向けての船長マタイセンのシェルターヘンボス号で持っていくことを求めている1847年の日本での個人貿易に定めた品々の報告書)

本史料は、1847年6月22日にバタヴィアにおいて作成されたものであり、脇荷貿易賃借人pachter van den kambang handelであるデルプラットJ. C. Delpratの署名をもつ報告書である。(なお、本稿で使用する史料は写しafschriftであり、原本と同一の写しであることを証明する民間貯蔵局長の署名を持つ。)この報告書には、各脇荷物の商品名・数量・仕入価額等が記されており、バタヴィアにおける発送前の脇荷物について知ることができる。

次に日本側史料としては、阿蘭陀通詞作成の「弘化

三年午八月ヨリ 諸書留 御用方⁽⁸⁾内の脇荷物リストを挙げることができる。本史料には、幸いにもオランダ側の原文リストとそれを翻訳した日本側リストが記されている。両リスト共に商品名と数量のみを記している。オランダ側リストの巻頭には、

Aangifte der Cambanggoederen die voor dit handels jaar zijn medegebragt, en dewelken den ondergeteekenden verzoekt op Cambang te verkopen

(今年の貿易のために持ち渡り、下記署名者がカンバン (= 脇荷取引) で販売することを求めるカンバン商品 (= 脇荷物) の届け書)

と記されており、リスト末の記事より、このリストが1847年8月9日に島で脇荷掛(脇荷貿易賃借人)のデルプラットによって提出されたことを確認することができる(Desima 9 Augustus 1847 / de Nederlandsche Kambang Commissaris / J. C. Delprat)。また、上記記事を翻訳した日本側リストは、「脇荷物差出シ」の見出しのもと簡略に記されている。両リストの照合により、輸入時における脇荷物を確認することができる。

脇荷取引は、本方取引と違い、オランダ人が持ち渡った商品(脇荷物)を長崎会所において日本商人が直接入札する取引であるが、⁽⁹⁾弘化4年の脇荷取引の結果を記した日本側史料として「未紅毛船脇荷見帳」⁽¹⁰⁾を挙げることができる。本史料は、商人(三吉屋)が作成したものであり、取引商品名と数量、入札上位三番札までの価格(入札最上位の札が落札価格となる)と商人名を記録している。したがって、本史料により各脇荷物の詳細な品名と数量、落札価格・落札商人名を知ることができる。

第2章 弘化4年の脇荷物一覧表

第1章において紹介したオランダ側史料と日本側史料を突き合わせて一覧表にしたものが表1である。

表1においては次のことを注記事項として掲げておく。

- ・本表では、各商品の品目はAangifte der Cambanggoederenに記されている順に並べた。
- ・オランダ側商品名各単語の表記については、その頭文字は、基本的には小文字とし、地名・人名は大文字で記した。
- ・オランダ側商品名で用いられているd., k (=同)、日本側商品名で用いられている「同」は、それに相当する単語を記した。
- ・数字は基本的に算用数字で記した。
- ・※印の〔17〕アラヒヤコムは、「品代り」で取引された商品である。(表5参照)
- ・1 pikol = 100 kattjes (katjes) = 100斤。
- ・「脇荷見帳」(表2参照)に取引が記されている

(301)「ロラゼマイン油」と(303)「レンスウエイン」に照合する商品は本表には見られない。

表1作成によって注目される点は、「脇荷見帳」以外のリストが簡略な記事になっていることである。バタヴィアで作成されたOpgave der Goederenは、恐らく仕入額を知らせることを主眼にした報告書であったことより、商品名は簡略に記しているであろう。しかし、長崎入港時に日本側に提出されたAangifte der Cambanggoederenは、glas & cristalwerk(「硝子器」)、kramerijen & horologien(「細物類」)、kommen & schoteltjes, borden(「焼物類」)など詳細な商品名を記しておらず、さらに、阿蘭陀通詞作成の「脇荷物差出シ」では、Aangifte der Cambanggoederenに記された数点の品々も「油類」・「皮類」・「サボン」・「薬種類」などとまとめて訳しており、商品リストとしては実質を欠いたものとなっている。このような傾向は、当時オランダ側が日本側に提出した積荷リスト(提出送り状)、およびそれを翻訳した日本側リスト(積荷目録)全般にいえることである。⁽¹¹⁾19世紀も中期をむかえるに従って、輸入品も定例化してきており、従来よりおこなわれていたオランダ側からの積荷リストの提出とその翻訳は形式化し、それによって内容も簡略化されたものとなっていったのである。しかし、当然詳細な品目リストはオランダ側にも日本側にも存在していたと思われる。

表1の末尾に掲げた「脇荷見帳」は、上述のように日本側商人が作成したものであり、取引商品名と数量、入札上位三番札までの価格(入札最上位の札が落札価格となる)と商人名を記録しており、弘化4年の脇荷物の実態をみるのに最も詳細な現存史料といえる。したがって、本稿では、本史料「未紅毛船脇荷見帳」によって得られた結果を表し提示しておきたい(表2)。本表により上記の「硝子器」・「細物類」・「焼物類」・「油類」・「皮類」・「サボン」・「薬種類」などを含めた脇荷物全体の詳細な日本側商品名と数量、落札価格と落札商人名を確認することができる。

おわりに

以上、本稿においては、弘化4年(1847)を事例として脇荷貿易で取引された商品(脇荷物)を中心に考察をおこなってきた。最後に取引された脇荷物の収益率をめぐって考察しておきたい。なお、ここでいう収益率とは、各脇荷物の売値(落札価格)から当時脇荷物に課されていた35%の税を引き、その値からさらに元値(仕入価格)を引き、それを元値で割った値とする。
$$\left(\frac{\text{売値} - (\text{売値} \times 0.35)}{\text{元値}} \right) - \text{元値}$$

弘化4年に取引された脇荷物全ての収益率を解明することは史料的に困難である。しかし、Opgave der

Goederenに記された仕入価額と脇荷見帳に記された落札価格を検討することにより表3に示した品々に関して収益率を算出することができた。他年度と単純に比較することはできないが、解明できる範囲で推測を含めて検討しておきたい。

文政9年の脇荷物の中、シーボルトとフィレネウフェの商品についてのみ収益率が判明するが、それらはそれぞれ0.2～2.9、1.2～4.0である。⁽¹²⁾表3にみられる収益率が1.2～15.9であることより、弘化4年時の方が高率であることがわかる。文政9年時点は、オランダ商館長以下の館員や船員による脇荷物の取引であったが、弘化4年は、賃借人による脇荷物の取引であり、この独占的な販売がひとつの要因と推測できるのではないだろうか。さらに、安政3年時の収益率は、染織品で損を出している品目が1品あるが、その他では1.2～395.5の高収益率を得ており、特に薬品類の高率が注目される。⁽¹³⁾安政3年の脇荷取引はバタヴィア政庁によるものである。本方取引で収益が減少している分、脇荷取引で収益を上げている点の特徴といえるが、幕末開国期の脇荷物に対する意識は、それ以前とかなり相違していたとみることができよう。当然、19世紀に入ってからのオランダをめぐる国際情勢の変動が脇荷物の種類と価格に影響を与えていたことは大きな要因と考えられるが、一方で、脇荷取引の主体となるオランダ側売主の変更は脇荷貿易そのものを大きく変えてきていたと推測されよう。

上記の推測を実証するためにはより多くの事例を今後積み重ねていくことが必要であり、また、その調査研究を通して近世後期の脇荷貿易および脇荷物の実態が解明されていくものと思われる。

註

- (1) 「近世後期におけるオランダ船の脇荷物輸入について - 文政9年(1826)を事例として -」(『鶴見大学紀要』第49号第4部、平成24年)11頁参照。
- (2) 同上。
- (3) 「幕末開国期における日蘭貿易 - 安政3年(1856)の本方荷物と脇荷物の取引 -」(『鶴見大学紀要』第51号第4部、平成26年)41頁参照。
- (4) 従来、脇荷貿易ならびに脇荷物に関しては、関山直太郎「看板(Kambang)貿易考」(『経済史研究』第13巻第6号、昭和10年)・永積洋子「オランダ商館の脇荷貿易について - 商館長メイランの設立した個人貿易協会(1826-1830年) -」(『日本歴史』第379号、昭和54年)・山脇悌二郎「脇荷貿易雑考」(箭内健次編『鎖国日本と国際交流』下巻、吉川弘文館、昭和63年)等を挙げることができる。しかし、日蘭両史料の詳細な照合の上に体系化し、貿易史上、文

化史上における脇荷物の位置付けを実証的研究成果の上に進めていくことは今後の課題として残されている。

- (5) 山脇悌二郎『長崎のオランダ商館』(中央公論社、昭和55年)194頁参照。呉秀三訳註『シーボルト日本交通貿易史』(雄松堂書店、昭和41年)225～226頁参照。永積洋子「オランダ商館の脇荷貿易について - 商館長メイランの設立した個人貿易協会(1826-1830年) -」(『日本歴史』第379号、昭和54年)85頁参照。
- (6) J. A. van der Chijs著・小暮実徳訳『シェイス オランダ日本開国論』(雄松堂出版、平成16年)354～358頁参照。
- (7) Opgave der Goederen. Ingekomen stukken 1847. MS.N.A. Japans Archief, nr.1881 (Aanwinsten, 1910.I. No.23). (Tōdai-Shiryō Microfilm: 6998-1-122-6) .
- (8) 「弘化三年午八月ヨリ 諸書留 御用方」(長崎歴史文化博物館所蔵)。
- (9) 本方取引は、オランダ船持ち渡りの商品を長崎会所が値組の上で一括購入し、その後、長崎会所で日本商人が入札するという取引であった。
- (10) 「未紅毛船脇荷見帳」(杏雨書屋所蔵)。
- (11) 例えば、訛物のリストおよびその翻訳リストにおいても、天保5年(1834)以降簡略に記す傾向がめだっている。(拙著『日蘭貿易の構造と展開』吉川弘文館、平成21年、141頁および第3部参照)
- (12) 註(1)30頁の表3で示した脇荷物の仕入値と売値から算出している。
- (13) 註(3)41頁参照。

[追記]

本稿は、弘化4年(1847)のオランダ船脇荷物輸入について考察をおこなったが、参考資料として同年のオランダ船輸入の本方荷物に関するOpgegevene Factuur(提出送り状)と積荷目録の照合を一覧表で示し(表4)、その後、商人(三吉屋)の取引記録である「見帳」を用いて、取引商品名・数量・落札価格・落札商人名を提示しておきたい。なお、その際、「品代り」の取引もあわせて示しておく(表5)。

[付記1]

本稿のオランダ語表記については、東京大学史料編纂所共同研究員イサベル・田中・ファンダーレン氏に校閲頂きました。また、本稿作成に際しては、鶴見大学実習助手戸田さゆり氏に協力頂きました。記して深甚なる謝意を表します。

[付記2]

本稿は、JSPS科研費26370803の助成を受けたものです。

表1 弘化4年(1847)オランダ船1艘('s Hertogenbosch)脇荷物

Opgave der Goederen		Aangifte der Cambanggoederen	
Goederen	Hoeveelheid	Goederen	Hoeveelheid
glas werk	16 kisten	glas & cristalwerk	43 kisten
glas en kristal werk	25 kisten		
stopflesselen	2 kisten		
kramerijen en horologien	1 kist	kramerijen & horologien	2 kisten
verrekijkers en instrumenten	1 kist		
aarde werk	1 kist	kommen & schoteltjes	1 kist
aarde werk	8 manden	[下掲: borden]	[下掲: 8 manden]
hoorn lantaarns	1 kist	hoorn lantaarnen	1 kist
klapper olie	3 kisten	klapper olij	218 flessen
zoet olie	21 kisten	zoet olij	252 flessen
zoet / kleine / olie	5 kisten	zoet olij in kleine flessies	144 flessen
kaijaepoetie olie	1 kist	kajaepoetje olij	100 flessen
tamarinde	5 fusten	tamarinde	5 fusten
koe & schappen vellen	1 kist	fijne schappen vellen & dikke koe vellen	1 kist
verlakt leder	1 kist	verlakt leder	1 kist
goud leder	6 kisten	goud leder	6 kisten
kleine zeep bruine	300 kisten	bruin zeep 1 ^o soort	300 kistjes
kleine zeep witte	20 kisten	witte zeep 1 ^o soort	18 kistjes
		witte zeep 2 ^o soort	10 kistjes
zeep	1 kist	Bengaalsche zeep	1 kist
toilet zeep	1 kist	fijne reuk zeep	1 kist
eau de cologne	1 kist	fijne reuk water	1 kist
glazen ruiten	3 kisten	glazen ruiten	3 kistjes
blikke bladen	20 kisten	blikke bladen	20 kistjes
indigo	2 kistjes	indigo	2 kistjes
liqueur	1 kist	liquor	1 kistje
[上掲: aarde werk]	[上掲: 8 manden]	borden	8 manden
sandelhout	58 pikols	sandelhout	6,000 kattjes
bindrotting	800 pikols	rotting	50,000 kattjes
buffelhooren	66 pikols	buffel hoorn	9,400 kattjes
buffelhoeven	15 pikols	buffel pooten	1,200 kattjes
—	—	saffraan	146 kattjes
klappernooten	400	klapper nooten	400 stuks
medicijnen / Europesche	41 kisten	medecijnen inhouden:	41 kisten
		IJslandsche mos	535 katjes
		pokhout poeder	1,200 katjes
		kina bast	825 katjes
		Arab: gom	830 katjes
		magnesia	248 katjes
		kreeft oogen	330 katjes
		drop	1,000 katjes
		salep	250 katjes
		herba digitalas	119 katjes
		wijnsteen zuur	83 katjes
		gom amoniac	250 katjes
		manna	125 katjes

脇荷物差出シ		脇荷見帳		
商 品	数 量		商 品	数 量
硝子器	43 箱	(1)～(108)	[表 2 参照]	[表 2 参照]
細物類	2 箱	(146)～(182)	[表 2 参照]	[表 2 参照]
焼物類	8 籠ト 1 箱	(109)～(140)	[表 2 参照]	[表 2 参照]
—	—	(144)	羊角燈籠	5 ツ
油類	30 箱	(292)	椰子油	218 硝子
		(289)	壺番ホルトカル油	252 ひん
		(290)	二番ホルトカル油	144 ひん
		(291)	カヤフーテ油	50 硝子
タマリンラ	5 桶	(285)	タマリンデ	1,800 斤
皮類	8 箱	(195)	磋皮	10 枚
		(196)～(198)	はるしや皮	19 枚
		(201)	片滑皮	500 枚
		(202)	片滑牛皮	60 枚
		(199)・(200)	塗皮	24 枚
		(183)～(193)	金唐皮	6,219 枚
		(194)	屑金唐皮	300 斤
サボン	329 箱	(222)～(248) (282)～(284)	サボン	{ 1,077 3,620 斤
—	—	(145)	匂ひ水	719 ひん
硝子板	3 箱	(141)・(142)	硝子板	700 枚
フリツキ板	20 箱	(143)	フレツキ延板	4,457 枚
—	—	(280)・(281)	青黛	134 斤
—	—	(302)	茴香酒	8 ひん
[上掲：焼物類]	[上掲]		[上掲]	[上掲]
白檀	6,000 斤	(307)	白檀	6,000 斤
藤	50,000 斤	(308)	藤	50,000 斤
水牛角	9,400 斤	(304)	水牛角	9,400 斤
水牛爪	1,200 斤	(305)・(306)	水牛爪	1,200 斤
サフラン	146 斤	(286)	サフラン	146 斤
椰子	数 400	(221)	椰子	数 400
菓種類	43 箱	(271)	エイスランスモス	535 斤
		(272)	細末ボツクホウト	1,200 斤
		(270)	キナキナ	840 斤
		[17] *	[品代り：アラヒヤコム]	[840 斤]
		(269)	マク子シヤ	248 斤
		(268)	ラクリヤンキリ	330 斤
		(288)	式番タンキリ	1,000 斤
		(267)	サアレツブ	250 斤
		(274)	ジキターリス	119 斤
		(277)	細末ウエインステーシ	83 斤
		(265)	ゴルアンモニヤツク	250 斤
		(264)	マンナ	125 斤

Opgave der Goederen		Aangifte der Cambanggoederen	
Goederen	Hoeveelheid	Goederen	Hoeveelheid
		duivels drek	330 katjes
		zeeajuin <u>in blikke dozen</u>	412 katjes
		semin cina	125 katjes
		kamille bloem	360 katjes
		sene bladen	125 katjes
		salpeter	25 katjes
		sasaflas	83 katjes
		sulph: sodae	42 katjes
		althea wortel	21 katjes
		jalappa	42 katjes
		anijs drop	42 katjes
		arnica wortel	83 katjes
		arnica bloem	83 katjes
		radix colombo	83 katjes
		borax in 12 flesjes	10 katjes
		herba belladone	21 katjes
		herba hijosiamis	42 katjes
		herba menthe crispi	42 katjes
		lijnzaad	125 katjes
		kina zout in 40 flesjes	20 oncen
		lapis infornalis 1 flesje	1 once
		theriac	400 bossen
		Hofmans droppels in 100 flessen	83 katjes
		ipecacuanha in 25 flessen	21 katjes
		spir: nitre: dulcis in 100 flessen	83 katjes
		pepermentolij in 1 fles	2 katjes
		ossen gal in 100 flessen	42 katjes
		extr: cicutae in 50 flessen	21 katjes
		extr: hiosciame in 100 flessen	42 katjes
		extr: belladone in 12 flessen	4 $\frac{80}{21}$ katjes
		chetas olumbi in 15 flessen	13 katjes
		ammandel olij in 16 flessen	7 katjes
		spritas salamae in 20 flessen	8 $\frac{1}{2}$ katjes
		pulv: doveri in 4 flesjes	1 $\frac{1}{2}$ katjes
		salpolijchrest in 1 flesje	3 $\frac{1}{2}$ katjes
		Venis: terpentijn	83 katjes
		crementars	83 katjes
		vitrioololij	20 katjes
		calomel	20 oncen
		olij crotone	10 oncen
		Kaaps alaes	83 katjes
		vlierbloem	42 katjes
		gentianwortel	42 katjes
		extracts van digitalis	25 flessen
		melissaolij	1 katje
		sago	20 flessen
		terpentijn olij	100 flessen
		balsam copaha	100 flessen
ledige flesschen	2 kisten	ledig, van de safraan	175 flessen

出典・Opgave der Goederen は、Ingekomen stukken 1847. MS.N.A. Japans Archief, nr.1881 (Aanwinsten, 1910,I: No.23)。(Tōdai-Shiryō Microfilm: 6998-1-122-6)。

・Aangifte der Cambanggoederen は、「弘化三年午八月ヨリ 諸書留 御用方」(長崎歴史文化博物館所蔵)。

脇荷物差出シ		脇荷見帳	
商 品	数 量	商 品	数 量
		(279) アキ	330 斤
		(273) セアユイン	412 斤
		(263) セメンシイナ	125 斤
		(262) カミルレ	360 斤
		(261) センナフラーデン	125 斤
		(260) サルペートル	25 斤
		(259) サツサフラス	83 斤
		(258) シュルプスソーダ	42 斤
		(257) アルテヤウワルトル	21 斤
		(256) ヤラツパ	42 斤
		(287) 一番タンキリ	42 斤
		(254) アルニカウワルトル	83 斤
		(255) アルニカブルーム	83 斤
		(253) ラアテキスコロンポー	183 斤
		(205) ボーラキス	12 びん
		(252) ベラトーナ葉	21 斤
		(251) ヒヨシヤムス葉	42 斤
		(250) メンタキリスブ	42 斤
		(249) 亜麻	125 斤
		(204) キナソート	40 びん
		(203) ラアピスインプリナーリス	1 びん
		(220) テリヤアカ	380 罐
		(219) ホフマンストロップ	100 びん
		(210) 細末イヘカコアナ	25 びん
		(218) スプリテスニワドルトルシス	100 びん
		(300) 薄荷油	4 びん
		(214) ヲツセンガル	50 びん
		(207) エキスタラク トシキューダー	50 びん
		(208) エキスタラク トヒヨシヤムス	100 びん
		(209) エキスタラク トベラトーナ	12 びん
		(211) アセテユムプリユムピー	15 びん
		(299) アマントン油	16 びん
		(217) サルアルモニヤシ精氣	20 びん
		(212) ドヲフルスプトル	4 びん
		(206) ボーリイシヤルスト	4 びん
		(295) コムテレメンテイン油	83 斤
		(266) ウエインステーンシュル	83 斤
		(298) タンパン油	20 斤
		(213) カルメル	20 びん
		(297) コロトニ油	10 びん
		(278) 芦薈	83 斤
		(275) プリイルブルウム	42 斤
		(276) ゲンチヤンウワルトル	42 斤
		(216) ジキターリスストロツブ	25 瓶
		(296) メリスサ油	4 びん
		(215) 西国米	10 硝子
		(293) テレメンテイ油	89 硝子
		(294) パルサムコツパイハ	100 硝子
—	—	—	—

- ・脇荷物差出シは、「弘化三年八月ヨリ 諸書留 御用方」(長崎歴史文化博物館所蔵)。
- ・脇荷見帳は、「未紅毛船脇荷見帳」(杏雨書屋所蔵) (表2参照)。

表2 弘化4年(1847)オランダ船脇荷物の取引

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
	未紅毛船脇荷			
(1)	壺番切子基付蓋物	4 ツ	47 匁 5 分	村上
(2)	式番切子基付ふた物	6 ツ	3 ^(五匁、五カ) 匁 8 分	村上
(3)	切子キヤマン基付ふた物	14	30 匁	村上
(4)	壺番切子銘酒ひん	14	47 匁 8 分	トミヤ
(5)	式番同	7 ツ	33 匁 9 分	村上
(6)	三番切子銘酒ひん	34	28 匁 3 分	田原や
(7)	四番同	10 ヲ	43 匁 9 分	ふしや
(8)	五番切子銘酒ひん	23	33 匁 9 分	村上
(9)	六番同	71	35 匁 8 分	村上
(10)	七番同	37	21 匁	田原や
(11)	八番切子銘酒ひん	18	22 匁 3 分	永見や
(12)	壺番銘酒ひん	9 ツ	42 匁 4 分	村上
(13)	式番同	12	32 匁 8 分	藤や
(14)	三番酒ひん	18	21 匁 1 分	長ヲカ
(15)	四番同	12	32 匁 5 分	永見や
(16)	五番同	24	26 匁 6 分	長ヲカ
(17)	壺番切子手付ひん	2 ツ	63 匁 9 分	永見や
(18)	式番同	4 ツ	30 匁 9 分	永見や
(19)	三番同	12	24 匁 7 分	村上
(20)	切子水呑付ひん	12 揃	32 匁 9 分	村上
(21)	切子ひん	6 ツ	22 匁 3 分	ふしや
(22)	三ツ組引提	8 揃	68 匁 3 分	ふしや
(23)	キヤマン六ツ組引提	7 揃	—	—
(24)	キヤマン五ツ組同	9 揃	32 匁 9 分	長ヲカ
(25)	同四ツ組同	22 揃	26 匁 6 分	長ヲカ
(26)	六ツ組引提	8 揃	30 匁 9 分	ふしや
(27)	五ツ組同	16 揃	29 匁	長ヲカ
(28)	四ツ組同	13 揃	22 匁 9 分	ふしや
(29)	キヤマン九ツ組銘酒キ	8 揃	51 匁 3 分	田原や
(30)	金縁金繪小形同	8 揃	41 匁 3 分	ふしや
(31)	金縁金基付くわし入	3 ツ	27 匁 9 分	ふしや
(32)	金縁金繪くわし入	12	26 匁 8 分	田原や
(33)	同薬入	17	21 匁	田原や
(34)	一番金縁金繪角ひん	119	11 匁	長ヲカ
(35)	式番金縁金繪角ひん	25	9 匁 3 分	ふしや
(36)	三番同	210 ヲ	6 匁 6 分 6 厘	長ヲカ
(37)	壺番金縁金繪銘酒ひん	172	14 匁 5 分	村上
(38)	式番金縁金繪銘酒ひん	179	10 匁 7 分	村上
(39)	壺番金縁金繪基咩	59	4 匁 5 分 8 厘	田原や
(40)	式番同	31	4 匁 7 分 4 厘	村上
(41)	三番金縁金繪基咩	140	4 匁 5 分	田原や
(42)	四番同	178	4 匁 1 分 3 厘	田原や
(43)	金縁金繪猪口咩	115	3 匁 4 分 7 厘	永見や
(44)	キヤマン大基 <small>(五カ)</small> こつふ	48	9 匁 1 分 1 厘	長ヲカ
(45)	壺番キヤマン基咩	156	5 匁 9 分 8 厘	村上
(46)	式番同	191	3 匁 8 分 9 厘	永見や
(47)	三番キヤマン角基咩	187	4 匁 8 分 6 厘	村上

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(48)	四番同	176	3 匁 9 分 3 厘	村上 田原や
(49)	壹番キヤマン基咩	285	3 匁 5 厘	
(50)	貳番キヤマン基咩	214	2 匁 8 分 3 厘	田原や
(51)	三番同	70	4 匁 1 分 8 厘	吉更や
(52)	四番同	270	4 匁 3 分 3 厘	永見や
(53)	五番キヤマン基咩	95	2 匁 5 分 8 厘	田原や
(54)	六番同	144	2 匁 7 分 9 厘	村上
(55)	七番同	60	2 匁 5 分 9 厘	村上
(56)	壹番大基咩	51	20 匁 4 分	永見や
(57)	貳番同	24	12 匁 3 分	ふしや
(58)	三番同	47	6 匁 9 分 3 厘	ふしや
(59)	一番角基咩	284	4 匁 9 分 4 厘	村上
(60)	二番同	276	5 匁 8 分	村上
(61)	壹番無地角基咩	190	3 匁 1 分 9 厘	長田や
(62)	貳番無地基咩	191	3 匁 9 分 9 厘	藤や
(63)	三番同	190	2 匁 9 分 8 厘	村上
(64)	四番同	214	3 匁 7 厘 3 毛	河内や
(65)	壹番基咩	142	3 匁 \square 分 9 厘 <small>(虫損、6カ)</small>	吉更や
(66)	二番同	280	3 匁 3 分 9 厘	ふしや
(67)	三番同	70	3 匁 3 分 9 厘	藤や
(68)	四番基こつぶ	71	3 匁 9 分 1 厘	長田や
(69)	五番同	450	4 匁 4 分	村上
(70)	六番同	35	3 匁 9 分 8 厘	村上
(71)	七番基咩	144	3 匁 5 分 3 厘	永見や
(72)	壹番色硝子基咩	119	3 匁 2 分	永見や
(73)	二番同	112	2 匁 6 分 5 厘	村上
(74)	色硝子蓋茶わん	135	3 匁 5 分 9 厘	村上
(75)	色硝子キヤマン蓋茶わん	428	4 匁 6 分 9 厘	永見や
(76)	一番角形薬ひん	522	6 匁 3 分	ふしや
(77)	貳番角形薬ひん	168	5 匁 5 分 1 厘	村上
(78)	三番同	129	3 匁 6 分 7 厘	永見や
(79)	四番同	575	3 匁 3 分 9 厘	ふしや
(80)	五番角形薬ひん	300	4 匁 2 分 3 厘	田原や
(81)	六番同	485	3 匁 7 分 4 厘	村上
(82)	七番同	128	3 匁 5 分 9 厘	関東や
(83)	八番角形薬ひん	280	2 匁 8 分 1 厘	長ヲカ
(84)	九番同	250	2 匁 6 分 9 厘	関東や
(85)	無地角形薬ひん	125	5 匁 8 分 9 厘	関東や 長ヲカ
(86)	一番廣口薬ひん	578	14 匁 \square 分 <small>(虫損、8カ)</small>	
(87)	貳番同	175	11 匁 6 分	永見や
(88)	壹番無地薬ひん	162	5 匁 3 分	ふしや
(89)	貳番無地薬ひん	290	3 匁 8 分 \square 厘 <small>(虫損、9カ)</small>	ふしや
(90)	三番同	190	2 匁 7 分 9 厘	ふしや
(91)	四番同	205 ツ	2 匁 9 厘 3 毛	ふしや
(92)	五番無地薬瓶	240	2 匁 1 厘	ふしや
(93)	六番同	535	3 匁 2 分 1 厘 <small>(虫損、2カ)</small>	ア部
(94)	七番同	240	2 匁 7 分 \square 厘	同人
(95)	八番無地薬ひん	550	2 匁 2 分 3 厘	長ヲカ

幕末期におけるオランダ船の脇荷物輸入について

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(96)	九番同	43	1 匁 9 分 1 厘	関東や
(97)	拾番同	300	2 匁 2 厘 6 毛	永見や
(98)	角形葉ひん	350	4 匁 3 分 9 厘	ふしや
(99)	壺番切子ひん	4 ツ	51 匁 4 分	村上
(100)	二番同	2 ツ	49 匁 6 分	村上
(101)	三番切子ひん	8 ツ	40 匁	ア部
(102)	壺番色切子ひん	1 ツ	66 匁 8 分	村上
(103)	二番同	2 ツ	33 匁	河内や
(104)	不残ニ付 色硝子ひん	2 ツ	50 匁	ふしや
(105)	同 壺番切子匂ひひん	6 ツ	100 匁 9 分	ふしや
(106)	同 式番同	2 ツ	40 匁 9 分	ふしや
(107)	不残ニ付 色切子匂ひひん	2 ツ	60 匁 9 分	ふしや
(108)	不残ニ付 色硝子匂ひひん	5 ツ	125 匁	村上
(109)	白焼金繪基付くわし鉢	1 枚	46 匁 9 分	長田や
(110)	白焼金繪くわし鉢	1 枚	49 匁 3 分	長田や
(111)	白焼金繪仕切菓子入	2 ヲ	51 匁 6 分	村上
(112)	一番白焼金繪葉形鉢	4 枚	38 匁 1 分	ア部
(113)	式番白焼金縁葉形鉢	2 枚	32 匁 1 分	ア部
(114)	一番白焼繪入仕切菓子入	1 ツ	139 匁 8 分	村上
(115)	式番同	1 ツ	58 匁 6 分	ふしや
(116)	三番白焼繪入仕切菓子入	1 ツ	37 匁 3 分	ふしや
(117)	四番同	1 ツ	28 匁 2 分	ア部
(118)	不残ニ付 五番同	4 ツ	280 匁	村上
(119)	不残ニ付 六番白焼繪入仕切菓子入	3 ツ	146 匁	村上
(120)	白焼繪入葉形菓子入	2 枚	31 匁	ア部
(121)	同繪入とんぶり	51	5 匁 4 分	長ヲカ
(122)	不残ニ付 白焼繪入小とんぶり	21	126 匁	武上や
(123)	一番白焼繪入飯わん	69	2 匁 8 分 5 厘	ア部
(124)	式番同	9 ツ	2 匁 3 分 1 厘	関東や
(125)	染付飯わん	42	3 匁 8 分 5 厘	ア部
(126)	一番白焼繪入五寸皿	72 枚	3 匁 5 分 9 厘	カキや
(127)	二番同	108 枚	3 匁 1 分 1 厘	カキや
(128)	白焼繪入四寸皿	60 枚	2 匁 3 分 6 厘	関東や
(129)	壺番白焼繪入三寸皿	96 枚	2 匁 9 分 1 厘	村上
(130)	式番同	84 枚	2 匁 5 分 3 厘	長ヲカ
(131)	白焼繪入猪口	96	3 匁 2 分	玉つや
(132)	染付深手八寸鉢	593 枚	3 匁 1 分 9 厘 5 毛	玉つや
(133)	染付八寸鉢	1,262 枚	3 匁 2 分 8 厘 1 毛	玉つや
(134)	染付深手七寸鉢	807 枚	2 匁 7 分 8 厘	玉つや
(135)	染付七寸鉢	1,807 枚	2 匁 8 分 1 厘	ア部
(136)	一番染付六寸鉢	458 枚	2 匁 6 分 1 厘	河内や
(137)	式番同	468 枚	2 匁 3 分 9 厘	カキや
(138)	染付五寸皿	472 枚	2 匁 2 分 9 厘	長ヲカ カキや
(139)	同茶わん	20	4 匁 2 分 6 厘	関東や
(140)	素焼茶出し	55	11 匁	関東や
(141)	壺番硝子板	200 枚	2 匁 6 分 4 厘 1 毛	吉更や
(142)	式番硝子板	500 枚	2 匁	ア部
(143)	フレツキ延板	4,457 枚	3 匁 3 分 8 厘 1 毛	ア部
(144)	羊角燈籠	5 ツ	47 匁	長田や

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(145)	匂ひ水	719 びん	2 匁 4 分 9 厘	村上
(146)	一番風琴	10 ヲ	30 匁 9 分	カキヤ
(147)	二番同	10 ヲ	27 匁 3 分	カキヤ
(148)	不残ニ付 寒暖昇降	2 ツ	100 匁	玉つや
(149)	時計鎖り	107 筋	2 匁 8 分 1 厘	アヘ
(150)	折ハアカ	68 本	3 匁 5 分	玉つや
(151)	指輪	135	1 分 6 厘 9 毛	長田や
(152)	一番金笹縁	26 丈 2 尺	3 匁 7 分 9 厘	ふしや
(153)	式番同	39 丈 9 尺	2 匁 8 分 9 厘	アヘ
(154)	三番金笹縁	10 丈 3 尺	2 匁 2 分 9 厘	村上
(155)	一番エリ巻	8 ツ	189 匁	関東や
(156)	式番同	6 ツ	156 匁 7 分	長田や
(157)	目鏡石	200 揃	1 匁 3 分 6 厘	玉つや
(158)	一番芝居目鏡	1 ツ	123 匁	玉つや
(159)	二番同	1 ツ	100 匁 9 分	カキヤ
(160)	三番芝居目鏡	1 ツ	88 匁 8 分	カキヤ
(161)	花目鏡	6 本	40 匁	カキヤ
(162)	一番遠目鏡	5 本	389 匁	関東や
(163)	式番遠目鏡	1 本	346 匁	吉更や
(164)	三番同	1 本	369 匁	カキヤ
(165)	四番同	2 本	350 匁	カキヤ
(166)	五番遠目鏡	2 本	350 匁 9 分	玉つや
(167)	六番同	1 本	335 匁 6 分	吉更や
(168)	七番同	1 本	326 匁	村上
(169)	方針付小形遠目鏡	1 本	550 匁	カキヤ
(170)	い袂時計	1 ツ	1 貫 418 匁	永見や
(171)	ろ同	1 ツ	1 貫 100 匁	カキヤ
(172)	は袂時計	1 ツ	750 匁	永見や
(173)	に同	2 ツ	600 匁	永見や
(174)	一番銀袂時計	1 ツ	380 匁	カキヤ
(175)	式番銀袂時計	2 ツ	130 匁	カキヤ
(176)	三番同	1 ツ	170 匁	アベ
(177)	四番同	1 ツ	143 匁	アベ
(178)	五番袂時計	1 ツ	161 匁	玉つや
(179)	六番同	1 ツ	144 匁	ふしや
(180)	袂時計	1 ツ	120 匁	関東や
(181)	小形袂時計	1 ツ	160 匁	ふしや
(182)	銀袂時計	2 ツ	780 匁	関東や
(183)	一番金唐皮	144 枚	15 匁 3 分	カキヤ
(184)	式番金唐皮	680 枚	13 匁 8 分	カキヤ
(185)	三番金唐皮	400 枚	11 匁 8 分	カキヤ
(186)	四番同	600 枚	10 匁 6 分 1 厘	村上
(187)	五番金唐皮	30 枚	12 匁 3 分	ふしや
(188)	六番同	410 枚	6 匁 9 分 3 厘	カキヤ
(189)	七番金唐皮	144 枚	7 匁 3 分 8 厘	藤や
(190)	八番同	1,090 枚	6 匁 6 分 9 厘	村上
(191)	壺番小切金唐皮	770 枚	5 匁 5 分 9 厘	カキヤ
(192)	式番同	1,800 枚	3 匁 2 分 9 厘	永見や
(193)	金唐皮	151 枚	10 匁 4 分	村上
(194)	屑同	300 斤	9 匁 3 分	河内や

幕末期におけるオランダ船の脇荷物輸入について

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(195)	磋皮	10 枚	29 匁 9 分	関東や
(196)	一番類違緋はるしや皮	7 枚	54 匁	永見や
(197)	二番同	2 枚	48 匁 9 分	玉つや
(198)	るい違色はるしや皮	10 枚	45 匁 5 分	玉つや
(199)	一番塗皮	2 枚	257 匁	村上
(200)	式番同	22 枚	30 匁 9 分	村上
(201)	片滑皮	500 枚	8 匁 1 分 9 厘	カキや
(202)	片滑牛皮	60 枚	29 匁 9 分	村上
(203)	ラアピスインプリナーリス	1 びん	226 匁	関東や
(204)	キナソート	40 びん	226 匁	関東や
(205)	ボーラキス	12 びん	36 匁 9 分	カキや
(206)	ボーリイシヤルスト	4 びん	12 匁 5 分	アベ
(207)	エキスタラクトシキユーダー	50 びん	15 匁	長ヲカ
(208)	エキスタラクトヒヨシヤムス	100 びん	66 匁 7 分	カキや
(209)	エキスタラクトベラトーナ	12 びん	—	—
(210)	細末イヘカコアナ	25 びん	18 匁 9 分	玉津や
(211)	アセテユムプリユムピー	15 びん	18 匁 9 分	関東や
(212)	ドヲフルスプトル	4 びん	10 匁 9 分	カキや
(213)	カルメル	20 びん	12 匁 1 分 9 厘	ふしや
(214)	ヲツセンガル	50 びん	60 匁 3 分	カキや
(215)	西国米	10 硝子	13 匁	永見や
(216)	ジキターリスストロツプ	25 瓶	38 匁 9 分	カキや
(217)	サルアルモニヤシ精気	20 びん	—	—
(218)	スプリテスニワドルトルシス	100 びん	22 匁	関東や
(219)	ホフマンストロツプ	100 びん	43 匁 9 分 1 厘	関東や
(220)	テリヤアカ	380 罐	8 匁 2 分	長ヲカ
(221)	椰子	数 400	1 匁 5 分 7 厘	玉つや
(222)	いサホン	71	11 匁 5 分 9 厘	玉つや
(223)	ろサボン	47	9 匁 8 分 9 厘	村上
(224)	は同	47	8 匁 1 厘	関東や
(225)	に同	59	6 匁 6 分	村上
(226)	ほ同	23	7 匁 8 分	関東や
(227)	へサホン	23	9 匁 3 分 3 厘	村上
(228)	と同	11	6 匁 9 分	関東や
(229)	ち同	23	7 匁 9 分 7 厘	長田や
(230)	り同	23	8 匁 3 分 9 厘 1 毛	竹のや
(231)	ぬサホン	23	9 匁 9 分 6 厘	村上
(232)	る同	47	4 匁 8 分 9 厘	関東や
(233)	を同	23	9 匁 4 分 3 厘	村上
(234)	わ同	35	9 匁 4 分 6 厘	村上
(235)	かサホン	47	3 匁 4 分 2 厘	長田や
(236)	よ同	23	8 匁 2 分 9 厘	カキや
(237)	た同	23	9 匁	永見や
(238)	れ同	23	10 匁	村上
(239)	そサボン	47	5 匁 9 分 3 厘	村上
(240)	つ同	23	12 匁 9 分 1 厘	カキや
(241)	ね同	95	11 匁 2 分	関東や
(242)	な同	41	13 匁 6 分 5 厘	長田や
(243)	らサボン	41	7 匁 6 分 8 厘	長田や
(244)	む同	47	8 匁 7 分 6 厘	長田や

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(245)	う同	47	7 匁 4 分 1 厘	アベ
(246)	ゐ同	47	7 匁 6 分 4 厘	長田や
(247)	のサホン	47	7 匁 6 分 9 厘	関東や
(248)	於同	71	9 匁 3 分 5 厘	長田や
(249)	亜麻	125 斤	9 匁 4 分 9 厘	村上
(250)	メンタキリスブ	42 斤	5 分 1 厘	長ヲカ
(251)	ヒヨシヤムス葉	42 斤	51 匁 9 分 1 厘	吉更や
(252)	ベラトーナ葉	21 斤	10 匁 9 分	永見や
(253)	ラアテキスコロンポー	183 斤	22 匁 7 分 1 厘	阿ベ
(254)	アルニカウヲルトル	83 斤	14 匁 9 分	関東や
(255)	アルニカブルーム	83 斤	14 匁 9 分	関東や
(256)	ヤラツパ	42 斤	116 匁 9 分	長ヲカ
(257)	アルテヤウヲルトル	21 斤	13 匁 1 分	阿ベ
(258)	シユルプスソーダ	42 斤	5 匁 8 分 6 厘	村上
(259)	サツサフラス	83 斤	5 匁	長ヲカ
(260)	サルペートル	25 斤	4 匁 6 分	吉更や
(261)	センナフラーデン	125 斤	21 匁 9 分	カキや
(262)	カミルレ	360 斤	11 匁	長ヲカ
(263)	セメンシイナ	125 斤	880 匁	トミや
(264)	マンナ	125 斤	56 匁	アへ
(265)	ゴルアンモニヤツク	250 斤	12 匁 3 分	長田や
(266)	ウエインステーシユル	83 斤	11 匁 3 分 5 厘	吉更や
(267)	サアレツブ	250 斤	11 匁 6 厘	長田や
(268)	ヲクリヤンキリ	330 斤	38 匁 4 分	村上
(269)	マク子シヤ	248 斤	11 匁 8 分 6 厘	村上
(270)	キナキナ	840 斤	89 匁 3 分 6 厘	竹のや
(271)	エイスランスマス	535 斤	12 匁	関東や
(272)	細末ボツクホウト	1,200 斤	1 匁 8 分 4 厘	吉更や
(273)	セアユイン	412 斤	27 匁 6 分	長ヲカ
(274)	ジキターリス	119 斤	239 匁 8 分	武上や
(275)	プリイルブルウム	42 斤	4 匁 4 分	村上
(276)	ゲンチヤンウヲルトル	42 斤	6 匁 8 分	アベ
(277)	細末ウエインステー	83 斤	20 匁 9 分 8 厘	関東や
(278)	芦薈	83 斤	16 匁 3 分	カキや
(279)	アキ	330 斤	61 匁 3 分	永田や
(280)	壺番青黛	34 斤	56 匁	村上
(281)	式番同	100 斤	41 匁	長田や
(282)	壺番サボン	390 斤	24 匁 3 分	長ヲカ
(283)	二番同	2,950 斤	6 匁	アへ
(284)	三番同	280 斤	24 匁 9 分 8 厘	関東や
(285)	タマリンデ	1,800 斤	9 分 1 厘 8 毛	村上
(286)	サフラン	146 斤	1 貫 921 匁	村上
(287)	一番タンキリ	42 斤	26 匁 7 分	ふしや
(288)	式番タンキリ	1,000 斤	15 匁 6 分 5 厘	ふしや
(289)	壺番ホルトカル油	252 ひん	56 匁 4 分 9 厘	吉更や
(290)	二番同	144 ひん	23 匁	関東や
(291)	カヤフーテ油	50 硝子	78 匁	藤や
(292)	椰子油	218 硝子	56 匁	永見や
(293)	テレメンテイ油	89 硝子	31 匁 6 分	吉更や
(294)	パルサムコツパイハ	100 硝子	30 匁 6 分 7 厘	長田や

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
(295)	コムテレメンテイン油	83 斤	8 匁 5 分	永見
(296)	メリスサ油	4 びん	21 匁	関東や
(297)	コロトーニ油	10 びん	4 匁 6 分	関東や
(298)	タンパン油	20 斤	40 匁 3 分	長田や
(299)	アマントン油	16 びん	24 匁 7 分	河内や
(300)	薄荷油	4 びん	31 匁 9 分	村上
(301)	ロラゼマレイン油	4 びん	8 匁	アベ
(302)	茴香酒	8 びん	22 匁 3 分	永見や
(303)	レンスウエイン	144 硝子	11 匁 9 分	関東や
(304)	水牛角	9,400 斤	3 匁 8 分 5 厘	三吉や
(305)	一番水牛爪	500 斤	10 匁 8 分 9 厘	河内や
(306)	貳番水牛爪	700 斤	2 匁 4 分	アベ
(307)	白檀	6,000 斤	4 匁 9 分 9 厘 9 毛	関東や
(308)	藤	50,000 斤	2 匁 6 分 3 厘	村上
[1]	追脇荷物 ヲルコル	1 ツ	450 匁 9 分	関東や

出典・「未紅毛船脇荷見帳」（杏雨書屋所蔵）。なお、落札価格の虫損部分で補った数字は、「未紅毛船本方脇荷并品変り端もの見帳」（長崎歴史文化博物館所蔵）と「紅毛方脇荷物落札帳」（東京大学史料編纂所所蔵島津家文書）による。

註・品目頭註の数字は便宜上筆者が付したものである。

表 3 弘化 4 年（1847）の脇荷物仕入値・売値と収益率

商 品 名	仕 入 値	売 値	収益率
klapper olie 椰子油	1 硝子に付2匁1分5厘 〔換算：1 硝子に付 0.344 グルテン(=0.215 カンバンテール=2 匁 1 分 5 厘)〕	1 硝子に付56匁	15.9
zoet olie 壹番ホルトカル油	1 びんに付5匁2分 〔換算：1 びんに付 0.833 グルテン(=0.52 カンバンテール=5 匁 2 分)〕	1 びんに付56匁4分9厘	6.1
zoet / kleine / olie 二番ホルトカル油	1 びんに付1匁3分 〔換算：1 びんに付 0.208 グルテン(=0.13 カンバンテール=1 匁 3 分)〕	1 びんに付23匁	10.5
kajjaepoetie olie カヤフーテ油	1 硝子に付7匁5分 〔換算：1 硝子に付 1.2 グルテン(=0.75 カンバンテール=7 匁 5 分)〕	1 硝子に付78匁	5.8
sandelhout 白檀	1 斤に付1匁2分5厘 〔換算：1 斤に付 0.2 グルテン(=0.125 カンバンテール=1 匁 2 分 5 厘)〕	1 斤に付4匁9分9厘9毛	1.6
bindrotting 藤	1 斤に付3分7厘5毛 〔換算：1 斤に付 0.06 グルテン(=0.0375 カンバンテール=3 分 7 厘 5 毛)〕	1 斤に付2匁6分3厘	3.6
buffelhooren 水牛角	1 斤に付1匁1分2厘5毛 〔換算：1 斤に付 0.18 グルテン(=0.1125 カンバンテール=1 匁 1 分 2 厘 5 毛)〕	1 斤に付3匁8分5厘	1.2
buffelhoeven 水牛爪	1 斤に付6分2厘5毛 〔換算：1 斤に付 0.1 グルテン(=0.0625 カンバンテール=6 分 2 厘 5 毛)〕	(一番) 1 斤に付10匁8分9厘 (貳番) 1 斤に付 2 匁4分	10.3 1.5
klappermooten 椰子	1 つに付3分2厘2毛 〔換算：1 つに付 0.0515 グルテン(=0.0322 カンバンテール=3 分 2 厘 2 毛)〕	1 つに付1匁5分7厘	2.2

註・1.6 グルテン=1 カンバンテール=脇荷 10 匁

・収益率は、 $\frac{\{売値 - (売値 \times 0.35)\} - 仕入値}{仕入値}$ で算出している。

表4 弘化4年(1847)オランダ船1艘('s Hertogenbosch)本方荷物

	Opgegevene Factuur			積荷目録	
	Goederen	Hoeveelheid	換算	商品	数量
				本方物差出	
<1>~<9>	laken diverse kleuren	55 stukken	55 端	色大羅紗	55 端
<28>~<34>	lakenrassen	15 stukken	15 端	同小羅紗	15 端
<35>~<40>	kroonrassen	15 stukken	15 端	同羅背板	15 端
<10>~<14>	casemier	17 stukken	17 端	同ふらた	17 端
<15>~<18>	greinen	18 stukken	18 端	同呉羅服連	18 端
<19>~<22>	gewaterde greinen	12 stukken	12 端	同空織呉羅服連	12 端
<23>~<27>	gedrukte trijpen	12 stukken	12 端	同毛紋天鷲絨	12 端
<47>~<50>	taffachelassen	1,100 stukken	1,100 端	奥嶋類	1,100 端
<51>・<52>	Europesche sitsen	150 stukken	150 端	上更紗	150 端
<54>	Patna sitsen	700 stukken	700 端	皿紗	700 端
<53>	Patna sitsen, zeer lang	172 stukken	172 端	尺長更紗	172 端
<41>~<46>	perpetuanen	120 stukken	120 端	色へるへとわん	120 端
<61>	kruidnagelen	5,000 katjes	5,000 斤	丁子	5,000 斤程
<64>	peper	10,000 katjes	10,000 斤	胡椒	10,000 斤程
<69>~<71>	suiker, 1 ^o soort	500,000 katjes	500,000 斤	白砂糖	500,000 斤程
<65>	tin	36,000 katjes	36,000 斤	錫	36,000 斤程
<66>	lood in blokken	31,000 katjes	31,000 斤	鉛	31,000 斤程
<55>・<56>	olifantstanden 1 ^o en 2 ^o soort	1,800 katjes	1,800 斤	象牙	1,800 斤程
<67>・<68>	sapanhout	160,000 katjes	160,000 斤	蘇木	160,000 斤程
<72>	platlood uid de manufactuur kisten	2,000 katjes	2,000 斤	荷包鉛	[不記]
—	zilveren munten	3,500 stuks	3,500 個	人頭錢	数 3,500
<63>	voor den aparten handel kaliatoerhout	5,000 katties	5,000 斤	別段商法 紫檀	檀 5,000 斤程
<59>	kwikzilver	500 katties	500 斤	水銀	500 斤程
<57>	olifantstanden 3 ^o soort	1,200 katties	1,200 斤	三番象牙	1,200 斤程
<67>・<68>	sapanhout	30,000 katties	30,000 斤	蘇木	30,000 斤程
<60>	muskaat-noten	600 katties	600 斤	肉豆蔻	600 斤程
<58>	genzing	700 katties	700 斤	人參	700 斤程
<62>	staranijs	6,000 katties	6,000 斤	茴香	6,000 斤程
<67>・<68>	apart aangebragt sapanhout	10,910 katties	10,910 斤	別段持渡 蘇木	10,910 斤程

出典・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol Japan 1847.' MS. N.A. Japans Archief, nr.1752. (Aanwinsten,1910,I:No.121). (Tōdai-Shiryō Microfilm:6998-1-131-20)。なお、東京大学史料編纂所所蔵マイクロフィルム(Tōdai-Shiryō Microfilm)には数量(Hoeveelheid)部分が写されていないため、その部分は、'Contract, Facturen en Cognoscementen 1847.'MS.N.A. Japans Archief, nr.1741. (Aanwinsten,1910,I:No.110). (Tōdai-Shiryō Microfilm:6998-1-131-9)と「弘化三年午八月ヨリ 諸書留 御用方」(長崎歴史文化博物館所蔵)によって補った。

・「積荷目録」は「弘化三年午八月ヨリ 諸書留 御用方」(長崎歴史文化博物館所蔵)。

註・品目頭註の数字は、表5の商品と照合させるため便宜上筆者が付したものである。

表5 弘化4年(1847)オランダ船本方荷物の取引

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
	未紅毛船本賣 献上引残高			
<1>	猩々緋	3反	369匁3分	長ヲカ
<2>	黒大羅紗	3反	385匁9分	松本や
<3>	白大羅紗	4反	351匁	中の
<4>	紫色同	3反	339匁	ふしや
<5>	黄大羅紗	5反	273匁5分	阿部
<6>	千艸色同	2反	330匁8分	武上や
<7>	茶色大羅紗	5反	259匁8分	松本や
<8>	藍鼠色同	2反	389匁3分	永見や
<9>	霜降大羅紗	4反	248匁9分	玉つや
<10>	緋ふらた	4反	145匁5分	阿部
<11>	黒ふらた	1反 2切	158匁9分	ふしや
<12>	白同	2反	146匁	永見や
<13>	茶色ふらた	2反	120匁5分	アへ
<14>	藍鼠色同	1反	175匁8分	松本や
<15>	緋呉羅服連	4反	80匁	玉つや
<16>	黒同	1反	127匁	河内や
<17>	白呉羅服連	4反	105匁4分	中の
<18>	花色同	1反	108匁	永見や
<19>	緋杣織呉羅服連	4反	56匁3分	ふしや
<20>	花色同	3反	74匁6分	村上
<21>	藍海松茶色杣織呉羅服連	3反	58匁9分	松本や
<22>	茶色同	2反	62匁8分	松本や
<23>	緋テレフ	2反ト1切 4反 3反	98匁	玉つや
<24>	黒飛色同	2反	63匁8分	永見や
<25>	青茶色テレフ	2反 1反	125匁8分	松本や
<26>	藍海松茶色同	2反	88匁5分	河内や
<27>	桔梗色テレフ	2反 1反	100匁	ふしや
<28>	緋小羅紗	3端	3貫124匁	武上や
<29>	桔更色小羅紗	2端	2貫851匁	アへ
<30>	濃花色同	2端	2貫885匁	アへ
<31>	緋小幅小羅紗	15反	800匁	松本や
<32>	壱番黄同	28反	665匁	松本や
<33>	貳番黄小幅小羅紗	2端	550匁	アへ
<34>	萌黄色同	15反	675匁	△(松本や)
<35>	緋羅背板	3反	860匁	武上や
<36>	黒同	2反	855匁	安べ
<37>	桔更色同	2反	755匁	ふしや
<38>	茶色羅背板	3反	638匁9分	松本や
<39>	花色同	3反 2反	680匁9分	安べ
<40>	濃花色同	2反	651匁	松本や
<41>	壱番黒へるへとわん	10反	690匁	松本や
<42>	貳番同	10反 8反	666匁6分	ア部

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
<43>	壺番濃花色へるへとわん	10反 8反	623 匁	松本や
<44>	式番同	10反	508 匁	松本や
<45>	壺番萌黄色へるへとわん	10反	503 匁 6分	中の
<46>	式番同	10反	404 匁	阿部
<47>	上奥嶋	26反	354 匁 7分	武上や
<48>	奥嶋	12反 7反	274 匁	永見や
<49>	壺番新織奥しま	290反 232反	332 匁 9分	松本や
<50>	式番同	658反 643反	248 匁 6分	永見や
<51>	壺番尺長上皿紗	74反	287 匁	松本や
<52>	式番同	24反 23反	191 匁	松本や ふしや 関東や
<53>	尺長皿紗	172反	163 匁	玉つや
<54>	皿紗	481反 317反	64 匁 3分	永見や
<55>	壺番象牙	1,441斤 1,437斤	62 匁 4分	ア部 人來や
<56>	式番同	429斤 427斤	57 匁	玉つや
<57>	三番象牙	1,114斤 1,111斤	44 匁 2分	アベ
<58>	廣東人參	797斤 700斤	127 匁 5分	永ミヤ
<59>	水銀	645斤 500斤	58 匁 3分	永ミヤ
<60>	肉豆蔻	766斤 600斤	24 匁 9分 8厘	トミヤ
<61>	丁子	5,825斤 5,000斤	28 匁 5分 4厘	関東や
<62>	茴香	6,965斤 6,000斤	6 匁 9分 3厘 6毛	長ヲカ
<63>	紫檀	5,053斤 5,002斤	3 匁 7厘 5毛	ミよしや
<64>	胡椒	10,841斤 10,000斤	2 匁 9分	長ヲカ
<65>	錫	36,132斤 35,770斤	7 匁 3分 9厘	ミよしや
<66>	鉛	31,001斤 30,690斤	3 匁 8分 3厘 1毛	長ヲカ
<67>	ゝ蘚木	201,400斤 100,000斤	4 匁 3分	永見や
<68>	ろ蘇木	96,790斤	3 匁 9分 9厘 2毛	吉更や
<69>	壺番白砂糖	543,400斤 200,000斤	1 匁 7分 1厘 6毛	トミヤ
<70>	式番白砂糖	200,000斤	1 匁 7分 3厘 6毛	入來や
<71>	三番同	100,800斤	1 匁 7分 8厘	田原や
<72>	荷包鉛	680斤	4 匁 1分 7厘	武上や
	品代り			
[1]	い尺長上皿紗	48反	459 匁	武上や
[2]	ろ同	160反	248 匁	関東や ふしや

幕末期におけるオランダ船の脇荷物輸入について

	商 品	数 量	落札価格	落札商人
[3]	は壺番尺長上皿紗	316 反	196 匁	長ヲカ
[4]	は式番同	63 反	189 匁	関東や
[5]	に尺長上皿紗	200 端	169 匁	武上や
[6]	ほ同	188 反	173 匁 9 分	武上や
[7]	尺長皿紗	32 反	149 匁	長ヲカ
[8]	い花毛せん	23 枚	223 匁 6 分	阿ベ
[9]	ろ花毛せん	2 枚	212 匁	ふしや
[10]	は同	2 枚	236 匁	蔦多や 村上
[11]	に花毛せん	18 枚	230 匁	武上や
[12]	ほ同	2 枚	179 匁	関東や
[13]	薄手色ふらた	1丈6尺6寸 3切	18 匁 1 分	武上や
[14]	色サアイ	7丈8尺9寸 5切	6 匁 6 分 7 厘	竹のや
[15]	るい違形付呉羅服れん	27丈1尺 16切	9 匁 9 分 6 厘	村上
[16]	白紋金巾	9丈6尺8寸 13切	7 匁 3 分 4 厘	武上や
[17]	アラヒヤコム	840 斤	26 匁 9 分 2 厘	蔦多や
[18]	色紋かつさん	3丈8尺5寸 3切	12 匁	松本や
[19]	緯替紋かつさん	2丈2尺 2切	13 匁 9 分	武上や
[20]	丹通	2 枚	800 匁	同人

出典・「未阿蘭陀船壺艘分見帳」(杏雨書屋所蔵)。

註・朱の文字・数字は斜体で表記した。

・品目頭註の数字は便宜上筆者が付したものである。